



元気いっぱい やる気いっぱい 笑顔いっぱい

# せのうえ

瀬上小学校だより

令和6年11月19日(火)  
第15号(地域回覧版)  
文責:校長 高橋哲也

## “学校”という場所 ～子どもたちの姿から感じること～

学習発表会を終えた10月末から、学校では各学年の校内授業研究会なども活発に行われるようになりました。

子どもたちが真剣に学ぶ姿は、私たちにとって何よりもうれしい姿です。

そんな子どもたちの姿、そして、たくさん子どもたちにかかわる教職員の姿をふり返ったときに、あらためて感じたことがあります。

まとめてみましたので、ぜひ、お読みください。

子どもたちは、

みんな「学びたい」と思っている。

みんな「認められたい」と思っている。

一人一人にちゃんと“よさ”がある。

そんな自分の“気持ち”、自分の“よさ”の表し方や伝え方は様々…。

素直に表したり、伝えたりする子。

控えめな伝え方になる子。

うら返しの表し方になりがちな子。

でも、みんなが自分の“気持ち”を、自分の“よさ”をわかってほしいと思っている。

そんな子どもたちの“気持ち”をしっかりと受けとめる場所が学校。

一人一人の“よさ”をしっかりと伸ばす場所が学校。



子どもたちの“気持ち”をしっかりと受けとめられるように、一人一人の“よさ”をしっかりと伸ばせるように、私たち教職員は、保護者の皆様、地域の皆様と一緒に、子どもたちに寄り添い、支えていきたいと思っています。

必要な場合には、学校からのお知らせやお願い、ご相談などもさせていただきますが、その際には、同じ歩調でお子様を支えるために、ぜひ、ご理解とご協力をよろしくお願いたします。

2学期も残すところ1か月余りとなりました。

よいしめくり、そして、新しい年、新しい学期へのよいつなぎができるよう“チーム瀬上”でがんばります！